

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当課名 担当班名	電話	発表者名 （担当主幹名）	その他 配布先
6／17 （金）	建築指導課 （開発指導班）	078-362-3646 （内線 4849）	土地調整官 岡田 知見 主幹（開発審査担当） 富岡 雅則	—

## 太陽光発電施設の防災上の措置に関する総点検結果について

昨年7月に発生した静岡県熱海市での土石流災害を受け、県では市町と連携し、県内の太陽光発電施設における防災上の措置に関する独自の総点検を実施してきました。

事業者等による自己点検結果を基に昨年10月に中間報告を行ったが、その後の県等による指導・勧告等への対応状況を踏まえ、今般出水期にあたり結果を発表します。

### 【点検結果】

点検対象件数	報告あり	基準に適合、 安全対策を確 認済	安全対策を確 認中 （指導中）	未報告 （事業者不明等）
1,154	1,139 (98.7%)	1,136 (98.4%)	3 (0.3%)	15 (1.3%)

#### 1 安全対策を確認中（指導中）の案件について

- 安全対策確認中とされた3件の内訳は次のとおり。

- ① 防災上の措置に関する基準に不適合又は不明であるもの・・・・・・・・・・2件
- ② 経年による地盤、擁壁、盛土のり面の変状が見られるもの・・・・・・・・・・1件

（昨年10月の中間報告時に「下流域に土砂災害警戒区域に民家があり、かつ、事業区域内に盛土造成がある」とされた12件については、事業者による安全対策を確認済。）

- 上記については、安全対策等の実施に向けた指導を継続して行う。

#### 2 未報告（事業者不明等）の案件について

- 自己点検結果の提出がない15件については、事業者の所在の把握等に努め、確認できた場合には速やかに報告を求める。
- 併せて、パトロール等による点検により、状況の把握に努める。

#### 3 点検結果の公表について

- 点検結果の詳細については、下記ホームページにて公表・周知します。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks29/taiyoukoujourei.html>

### 添付

総点検の結果（ポイント）	・・・・・・・・・・・・・・・・	資料1
出水期にあたっての注意喚起	・・・・・・・・・・・・・・・・	資料2

## 【参考 1】 総点検の概要

### (1) 点検対象

太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例(平成 29 年兵庫県条例第 14 号。以下「条例」という。)に基づく届出の対象である事業区域の面積が 5,000 m<sup>2</sup>以上の太陽光発電施設(条例施行前の施設を含む。) 1,154 件

### (2) 点検方法等

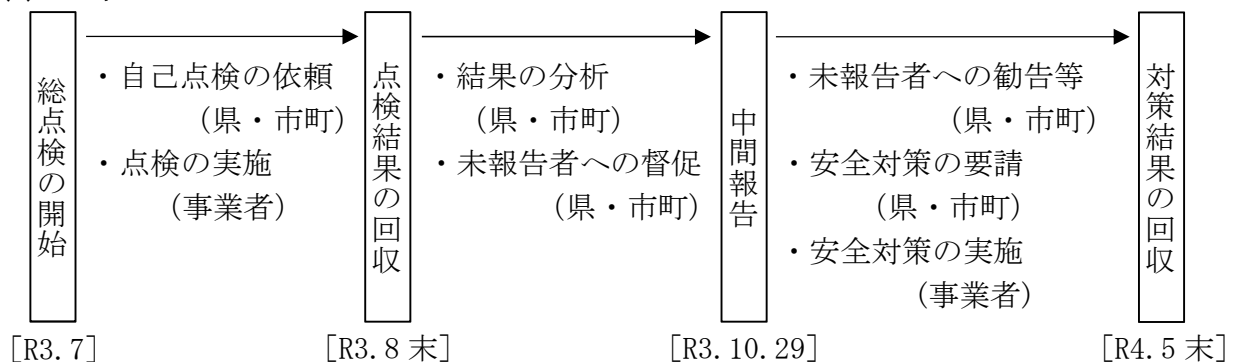
① FIT 認定(※1)を取得している兵庫県内の太陽光発電施設約 15,000 件から、事業区域の面積が 5,000 m<sup>2</sup>以上と想定される施設を抽出。

(※1) 再生可能エネルギー発電事業計画の認定

② ①で抽出された施設の事業者が、条例に基づく防災上の措置に関する基準への適合状況等について自己点検を行い、基準に不適合の場合の安全対策等を含めて県又は市町(※2)に報告。

(※2) 条例に関する事務を移譲している市町(たつの市、小野市、朝来市、多可町)及び独自条例を有する市(神戸市、三田市)

### (3) スキーム



## 【参考 2】 中間報告(令和 3 年 10 月 29 日記者発表済)

### (1) 防災上の措置に関する基準への適合状況

基準に適合	基準に不適合又は不明		安全対策なし
	安全対策(※2)あり	安全対策なし	
864	57	41	16

### (2) 土砂災害警戒区域、地盤の変状等の状況

#### ア 土砂災害警戒区域、盛土造成

下流域の Y 区域内に民家あり	事業区域内に盛土造成なし	事業区域内に大規模でない盛土造成あり	事業区域内に大規模な盛土造成あり
46	33	1	12

#### イ 経年による地盤、擁壁、盛土のり面の変状

地盤等の変状あり	支障なし	要経過観察	要対策
56	39	15	2

# 総点検の結果（ポイント）

- 昨年7月の熱海市での大規模土石流災害を受け、市町と連携し、**県独自**で太陽光発電施設の点検を実施してきた。
- 今般、**出水期にあたって**点検結果を公表し、未対応事業者への指導の継続やパトロール等により、**県民の安全確保**に努める。

## ポイント

- 1 対象1,154件のうち、1,139件（98.7%）から自己点検報告を受けた
- 2 そのうち、1,136件について安全性を確認。未確認の3件については指導を継続していく
- 3 報告を受けていない15件（事業者不明等）については、パトロール等により対応していく

## 結果

項目	件数
点検対象件数	1,154
報告あり	1,139 [98.7%]
(基準適合、安全確認済)	(1,136)
(安全対策を指導中)	( 3 )
報告なし（事業者不明等）	15 [ 1.3%]

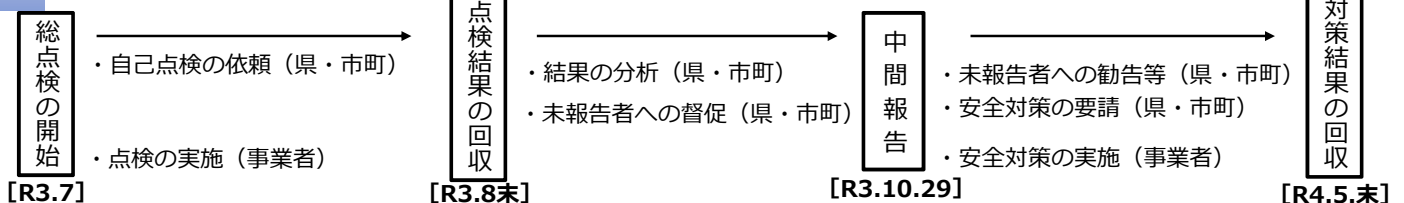
→ 指導を継続  
→ パトロールによる点検督促、事業者把握等

# 総点検の概要

## 概要

	太陽光発電施設総点検（県独自）	【参考】盛土総点検（国主導）												
対象	県内 <b>1,154</b> か所 (FIT法認定 かつ 事業区域5,000㎡以上)	県内646か所 (全国3.6万か所)												
方法	事業者が <b>自己点検</b> を実施し県等が確認	県等による書面及び目視点検												
結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>中間報告 (R3.10)</th> <th>督促等</th> <th>今回報告 (R4.6)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報告あり</td> <td>921</td> <td>218</td> <td>1,139</td> </tr> <tr> <td>うち要安全確認</td> <td>43</td> <td>8</td> <td><b>3</b></td> </tr> </tbody> </table> <p>51 → 安全対策の要請・指導の結果</p>		中間報告 (R3.10)	督促等	今回報告 (R4.6)	報告あり	921	218	1,139	うち要安全確認	43	8	<b>3</b>	是正措置等が必要な箇所 県内：7か所 全国：1,089か所
	中間報告 (R3.10)	督促等	今回報告 (R4.6)											
報告あり	921	218	1,139											
うち要安全確認	43	8	<b>3</b>											
所管	まちづくり部	農林、環境、土木、まちづくりの各部												

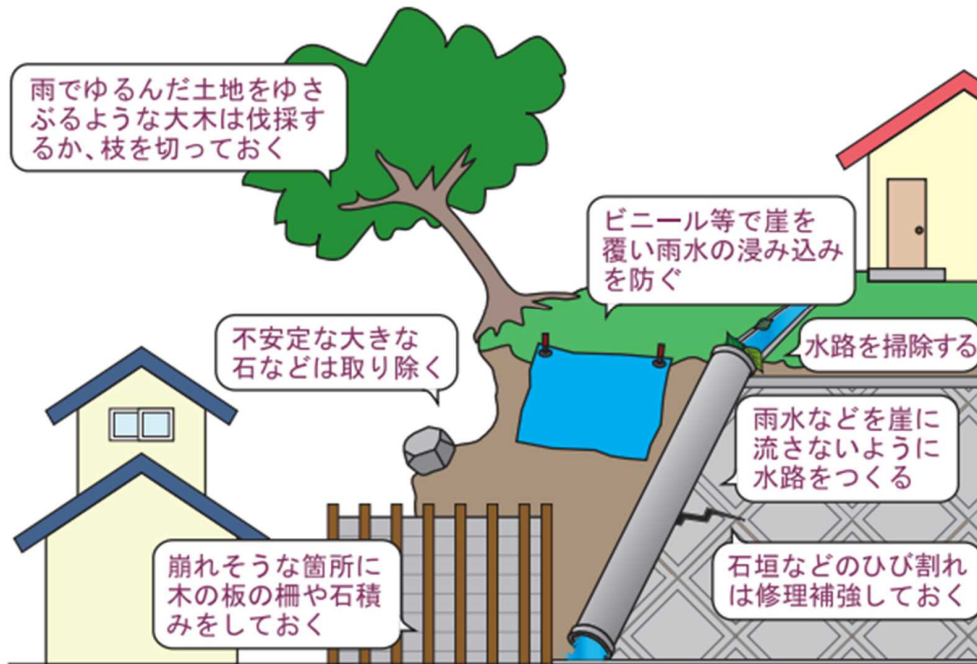
## スキーム



# 大雨時の宅地防災に心がけましょう

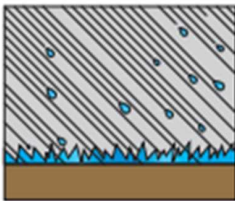
## あなたの宅地は安全ですか？

< 日頃の備え……チェックポイント >

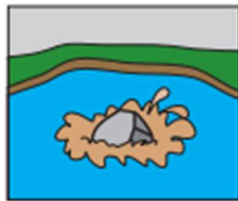


## こんなときはすぐ避難を！

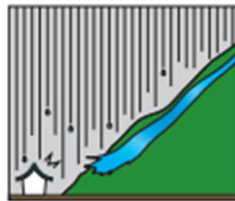
長雨の後で強い雨が降り始めた



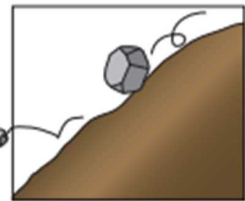
ふだん澄んでいる湧き水が濁ってきた



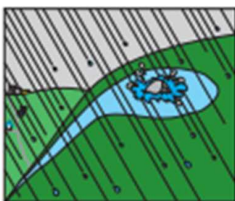
山の斜面を水が走り始めた



石が転がり落ちてきた



湧き水の量が増えてきた



いまだに枯れたことのない湧き水が止まった



地鳴りの音が聞こえた



山の斜面に亀裂が走った



県等では、パトロール等も実施しています！

5月を「宅地防災月間」、6月を「土砂災害防止月間」として、市町、警察、消防等と合同で集中パトロール等を実施しています。

